大会に参加するにあたっての注意事項

①各校の待機場所は、メイン・バックスタンド、両サイドの側芝生席、及び競技場周辺とする。
② 腋下体温が 37.5 度を超える選手・応援者・保護者等は、来場をお控えください。また各校・各チームにおいて、新型コロナウイルス感染等の予防対策を十分に行うこと。
③場所取りについては、スタンド入り口階段（両側とも）、芝生席入口（両側とも）に、各校２名以内で整列し、係、または放送の指示に従い、整列順に入場するとともに、隣接校との距離を保って場所を選ぶこと。 【 ８：００開門 】
④各チーム（個人を含む）は、競技場玄関横において 「受付」 を行うこと。
⑤使用するシューズの靴底の厚さの規定は規定どおりとする。その判断がつかない場合は、招集時、競技者係に申し出るとともに、靴底の計測を受けること。
⑥滑り止め（炭酸マグネシウム）は、必要に応じて個人で準備すること。
⑦使用した待機場所等の周辺の環境整美に努めること。（ゴミ等の持ち帰りの厳守）

◎写真やビデオ等の撮影については、チーム内の選手のみとし、ＳＮＳ等によるインターネット上への掲載は厳禁とする。
また、盗撮等は 〔犯罪行為〕 となりますので、確認次第、警察に通報します。

問合先
久留米市陸上競技協会　清水（０８０－１７２１－９４０３）

次の項に「競技注意事項」を掲載していますので、ご確認ください。

競 技 注 意 事 項（久留米記録会）

１　本大会は、２０２３年度日本陸上競技連盟規則によって実施する。
２　ウォーミングアップ等は、補助競技場を使用すること。但し、投擲練習は禁止する。
３　選手変更は、競技開始１時間前までに、総務に届け出ること。
４　招集について
（１） 招集所は、スタンド下雨天練習場に設ける。
（２） 招集時刻は、次のとおりとする。

区 分	招集開始	招集完了
トラック競技	競技開始４０分前	２０分前
フィールド競技	競技開始６０分前	４０分前

（３） リレーのオーダー用紙は、招集完了 60 分前までに、招集所に提出すること。
（４） 棄権する場合は、招集完了時刻までに競技者係まで届け出ること。
（５） 選手は、招集所にて本人がチェックを受けること。トラック競技に出場する選手は、腰ナンバーカードを受け取り、パンツ右側後方に付けること。その後、競技開始時間１０分前までに、競技開始場所で最終点呼を受けること。
５　競技用靴は、スパイクの長さは７㎜を超えてはならない。走高跳及びやり投げの場合は９㎜を超えてはならない。本数は、１１本以内であれば何本でもよい。
また、使用するシューズの靴底の厚さは規定どおりとする。その判断がつかない場合、招集時、競技者係に申し出るとともに、靴底の計測を受けること。
６　5,000ｍは 18 分、3,000ｍは 13 分経過後に信号機で合図し、その時点で競技は終了する。
７　個人で持参する用器具の検定は、競技開始６０分前までに、用具倉庫前（１００ｍスタート地点付近）にて実施する。
８　滑り止め（炭酸マグネシウム）は、競技者個人が必要に応じて持参し使用すること。
９　棒高跳のバーの上げ方は、次のとおりとする。

走高跳	（練習）				
中学男子	１ｍ１５	1m20-1m25-1m30	～	1m45-1m50-1m53	（以降３cm刻み）
中学女子	１ｍ０５	1m10-1m15-1m20	～	1m30-1m35-1m38	（以降３cm刻み）
一高男子	１ｍ４５	1m50-1m55-1m60	～	1m70-1m75-1m78	（以降３cm刻み）
高一女子	１ｍ１５	1m20-1m25-1m30	～	1m35-1m38	（以降３cm刻み）

※ 天候、その他の理由で変更する場合もある。
10　フィールド競技の計測ライン及び計測方法、決勝試技について
（１） 計測ラインは、特に設けない。
（２） 投擲種目は、１cm刻みで計測する。
（３） 投擲・跳躍種目での決勝ラウンド試技順序は、記録が下位の選手からとする。
11　競技会中に発生した負傷及び疾病について、主催者で応急処置は行うが、以後は各自・各校にて行うこと。（当日は、主催者で傷害保険に加入、熱中症は対象外）
12　その他
○　各校・各チームにおいて、新型コロナウイルス感染等の予防対策を十分に行うこと。
○　選手等が競技場に出入りする場合は、１００ｍスタート・ゴール付近のゲートからのみとする。正面玄関の通行は禁止する。
○　投擲種目に出場する選手は、競技役員の指示に従い、事故防止に留意すること。
※　競技場内に入場できるのは、「選手・競技役員・補助員のみ」とします。